



## そもそもクラウドとは？

クラウドはインターネットを介して提供されるサービスです。例えば、Eagle Eye Networksでは、監視カメラの録画データが国内のデータセンターにインターネット経由で保存されます。保存されたデータにはPCやスマートフォンでどこからでもアクセスできます。既に多くの方が日常生活でもクラウドを使用しておられます。メール、オンラインバンキング、お気に入りのテレビや音楽ストリーミングサービスなどが正にクラウドサービスです。

一般的なクラウド  
サービスの例



## クラウドに録画データを保存すべき理由は？

クラウドでの録画保存は主にデータ保全の面から望ましい選択と言えます。クラウドでは、サーバーなどの機器故障リスクが低いです。特に、Eagle Eye Networksでは三重の冗長性を提供し、ハード故障によるデータ損失のリスクを一層低減しています。火災やその他の自然災害などの物理的な脅威からも保護されています。

## セキュリティは大丈夫・・・？

Eagle Eye Networksでは録画データ盗難のリスクを最小化するサイバーセキュリティ対策が施されています。

- ・ インバウンド通信は許可されていません
- ・ カメラはインターネットから隔離されています
- ・ アプライアンスはポート開放されません
- ・ カメラのマルウェアを隔離します
- ・ 映像データは暗号化されます

## 費用が高いのでは・・・？

既存システムと比べて、むしろコスト削減できる可能性が高いです。

- ・ 購入するソフトウェアや保守すべきサーバーはありません。
- ・ サイバーセキュリティやネットワークに精通したIT担当者を雇う必要がありません。
- ・ 先行投資はわずかで、必要な分、使用した分だけサービス料金を支払う仕組みです。
- ・ しかも、ソフトウェアや機能は無料で自動更新、もしくはアップグレードされます。

